

# 統計協会ニュース

<http://www.etisa.or.jp/>

第148号

令和3年4月1日

一般社団法人 経済産業統計協会

電話 03(3561)2974

FAX 03(3561)5212

## 目次

### ◎統計ニュース

- ・経済解析室ニュースより・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- ・鉱工業指数等の公表予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

### ◎協会の動き

- ・月例研究会の開催予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
- ・経済統計セミナーの開催予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

### ◎刊行物案内

- ・一般社団法人経済産業統計協会刊行物一覧(近刊・新刊情報)・・・・・・8

## 統計ニュース

### 経済解析室ニュースより

経済産業省調査統計グループ経済解析室で発信をしています「鉱工業指数と第3次産業活動指数からみた2020年10-12月期の産業活動」の一部を抜粋して掲載します。

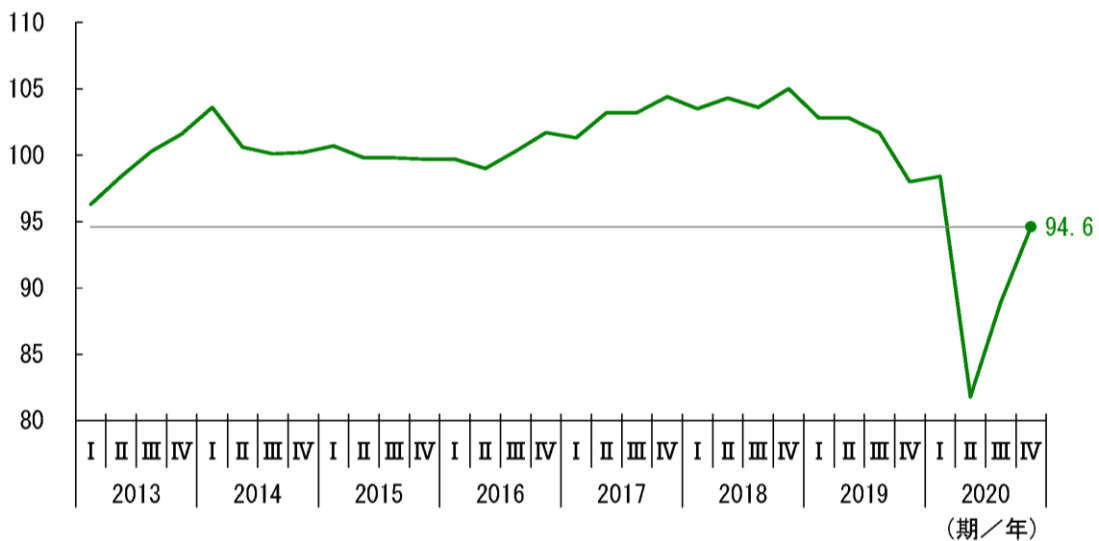
[URL:http://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/mailmaga\\_index.html](http://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/mailmaga_index.html)

## 1 2020年 第4四半期の産業活動

### (1) 鉱工業生産指数の動向

・2020年10-12月期の鉱工業生産指数は94.6(前期比6.4%)と2期連続の上昇。

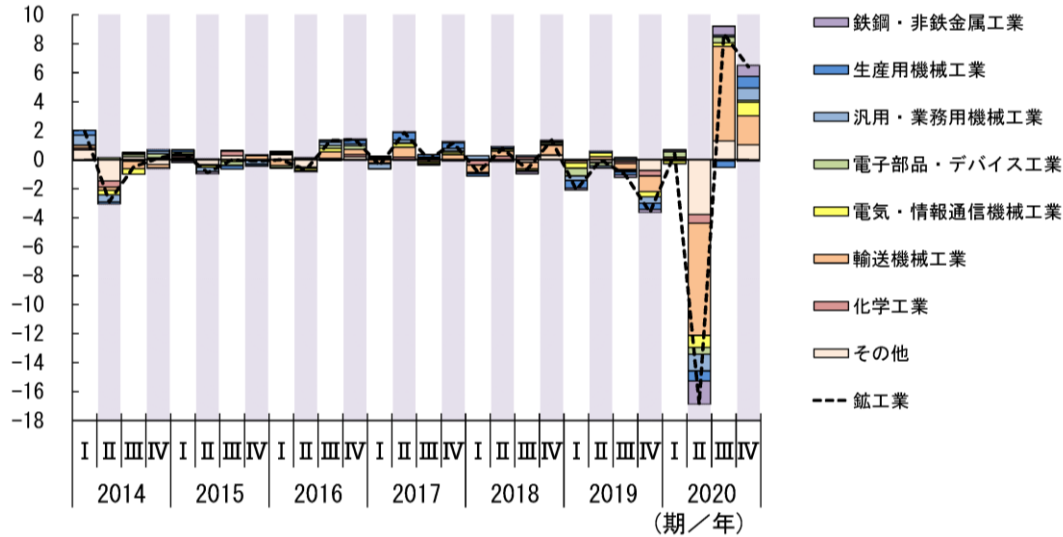
(2015年=100、季節調整済)



## (2) 鉱工業生産指数前期比 業種別の影響度合い

・ 2020年10-12月期の生産指数は化学工業が低下したものの、輸送機械工業などが上昇したため、前期比6.4%の上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



(資料) 経済産業省「鉱工業指数」より作成。

## (3) 2020年10-12月期の鉱工業生産指数を大きく動かした品目 (全体・業種別)

<全体>

	品目名	前期比(%)	寄与率(%)
鉱工業生産を上昇方向に引っ張った3品目	1位 乗用車	12.0	14.5
	2位 車体・自動車部品	11.7	11.2
	3位 ボイラ・原動機	47.0	5.8
鉱工業生産を低下方向に引っ張った3品目	1位 酒類	-9.8	-5.3
	2位 電子デバイス	-21.1	-3.4
	3位 船舶・同機関	-6.9	-1.3

<業種別>

	業種・品目名	前期比(%)	寄与率(%)
鉱工業生産を上昇方向へ引っ張った3業種の中で上昇への影響度が大きい2品目	1位の業種 自動車工業	13.2	31.7
	品目 乗用車	12.0	14.5
	品目 車体・自動車部品	11.7	11.2
	2位の業種 電気・情報通信機械工業	11.6	14.7
	品目 電子計算機	39.4	3.6
	品目 回転電気機械	11.7	1.9
鉱工業生産を低下方向へ引っ張った3業種の中で低下への影響度が大きい2品目	3位の業種 汎用・業務用機械工業	12.5	13.4
	品目 ボイラ・原動機	47.0	5.8
	品目 汎用機械器具部品	11.2	2.9
	1位の業種 食料品・たばこ工業	-2.7	-6.0
	品目 酒類	-9.8	-5.3
	品目 清涼飲料	-3.7	-1.0
2位の業種 化学工業(除.無機・有機化学工業)	品目 化粧品	-1.2	-0.5
	品目 洗剤・界面活性剤	-1.9	-0.4
	3位の業種 輸送機械工業(除.自動車工業)	-1.3	-0.4
	品目 船舶・同機関	-6.9	-1.3
品目 航空機部品	-0.1	-0.0	

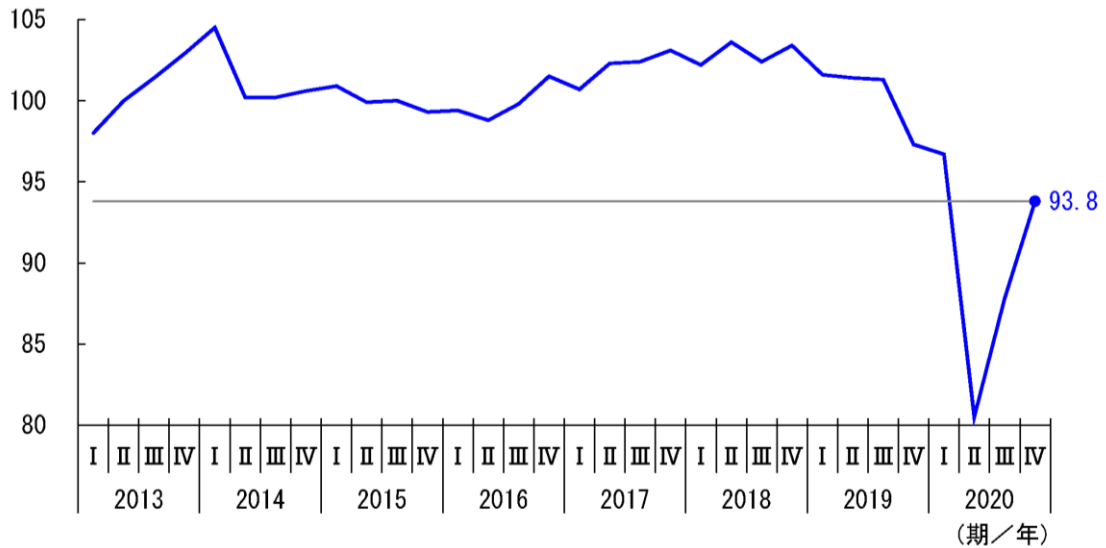
寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。

(資料) 経済産業省「鉱工業指数」より作成。

#### (4) 鉱工業出荷指数の動向

・ 2020年10-12月期の鉱工業出荷指数は93.8(前期比6.8%)と2期連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

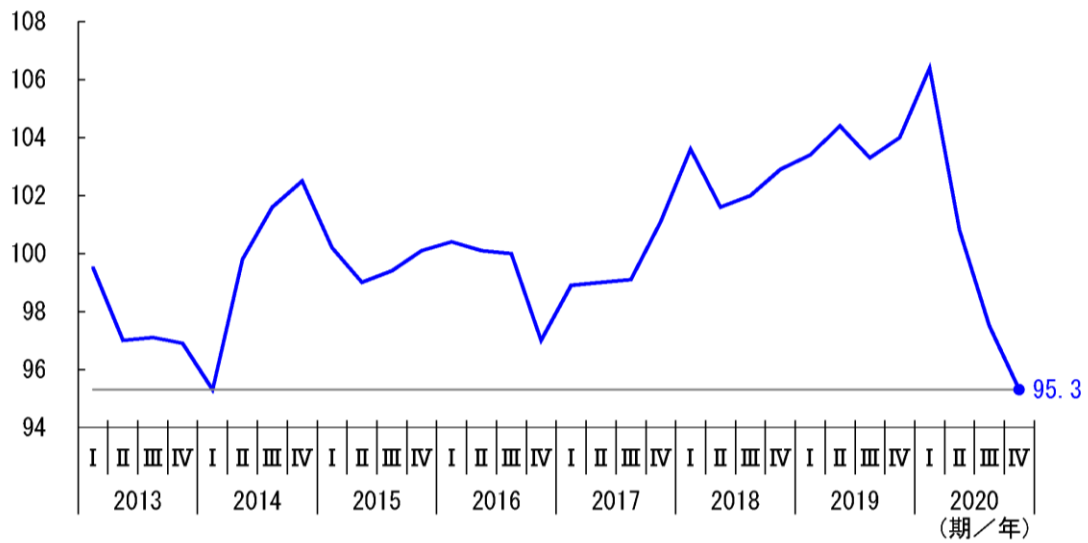


(資料) 経済産業省「鉱工業指数」より作成。

#### (5) 鉱工業在庫指数の動向

・ 2020年10-12月期の在庫指数は95.3(前期比-2.3%)と3期連続の低下。

(2015年=100、季節調整済)

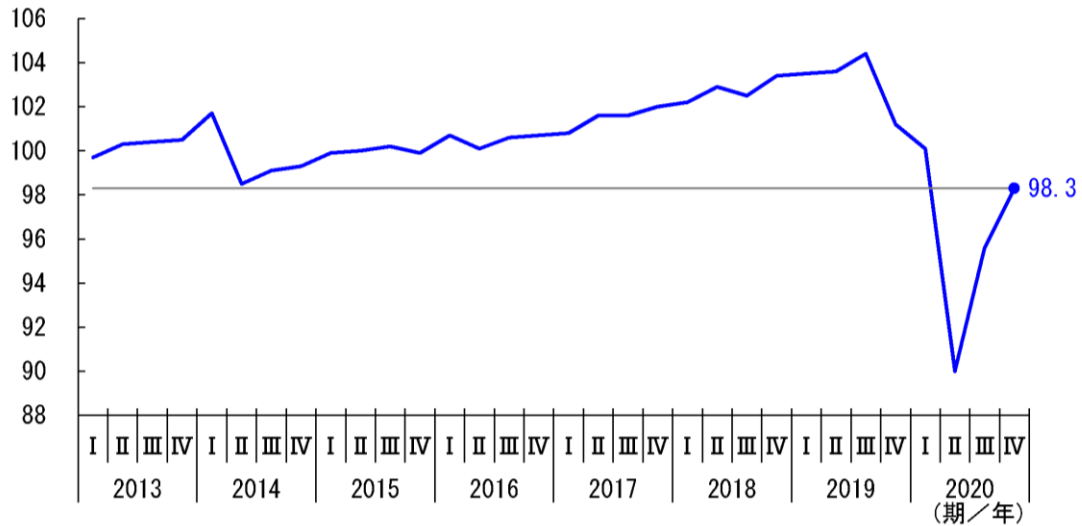


(資料) 経済産業省「鉱工業指数」より作成。

### (6) 第3次産業活動指数の動向

・2020年10-12月期の第3次産業活動指数は、98.3(前期比2.8%)と2期連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

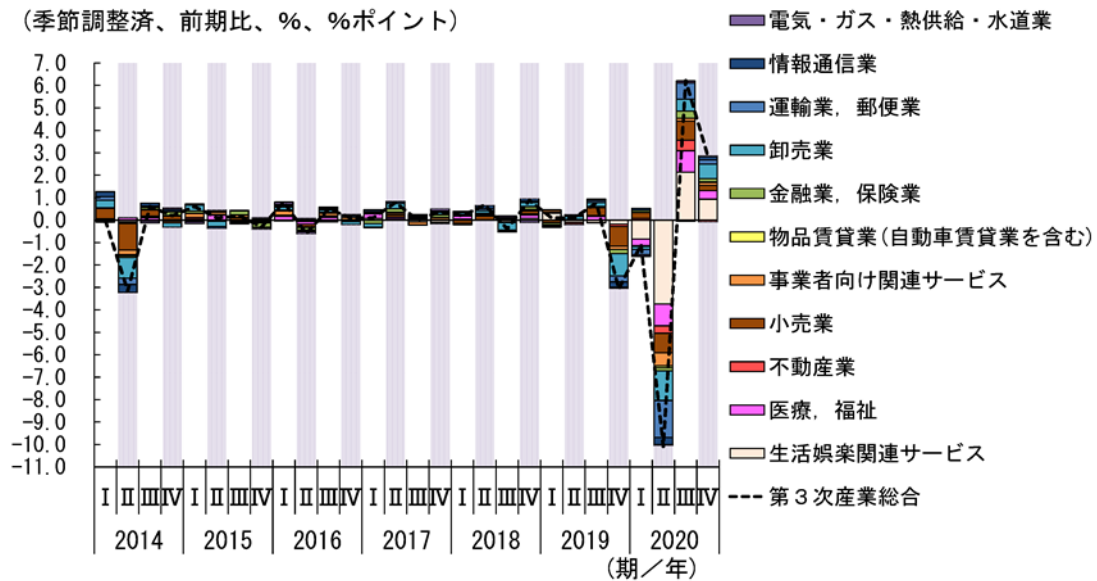


(資料)経済産業省「第3次産業活動指数」より作成。

### (7) 第3次産業活動指数前期比 業種別の影響度合い

・2020年10-12月期の第3次産業活動指数は、不動産業が低下したものの、生活娯楽関連サービスなどが上昇したため、前期比2.8%の上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



(資料)経済産業省「第3次産業活動指数」より作成。

(8) 第3次産業活動を大きく動かした業種

		業種名	前期比	寄与率
○ 第3次産業総合を上昇方向へ 引っ張った3業種の中で 上昇への影響度が大きい内訳業種	1位の業種	生活娯楽関連サービス	11.0%	33.1%
	内訳業種	娯楽業	13.8%	8.4%
		宿泊業	45.9%	8.1%
	2位の業種	卸売業	5.2%	23.0%
	内訳業種	機械器具卸売業	7.8%	11.0%
		建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	5.2%	4.1%
3位の業種	医療、福祉	2.8%	13.8%	
内訳業種	医療業	2.9%	10.2%	
	保健衛生	10.3%	1.1%	
○ 第3次産業総合を低下方向へ 引っ張った3業種の中で 低下への影響度が大きい内訳業種	1位の業種	不動産業	-0.9%	-2.7%
	内訳業種	不動産取引業	-2.2%	-1.4%
		不動産賃貸業	-0.5%	-1.2%
	2位の業種	—	—	—
	内訳業種			
	3位の業種	—	—	—
内訳業種				

寄与率：第3次産業全体の変動に対して影響を及ぼした、各業種の影響の度合い。

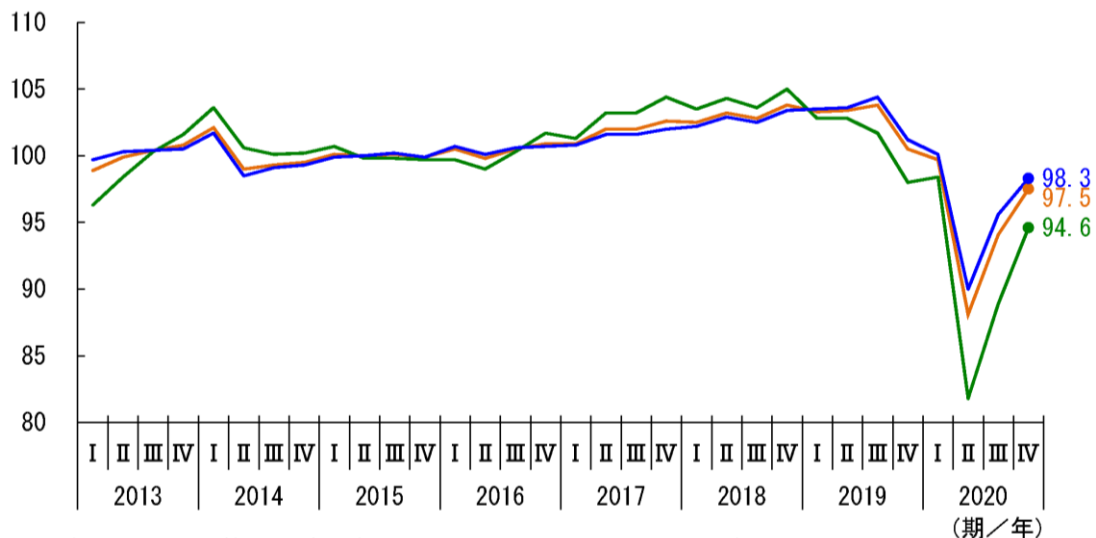
(資料) 経済産業省「第3次産業活動指数」より作成。

(9) 鉱工業及び第3次産業統合指数

・2020年10-12月期の統合指数は97.5(前期比3.6%)と2期連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

— 統合指数 — 鉱工業生産指数 — 第3次産業活動指数

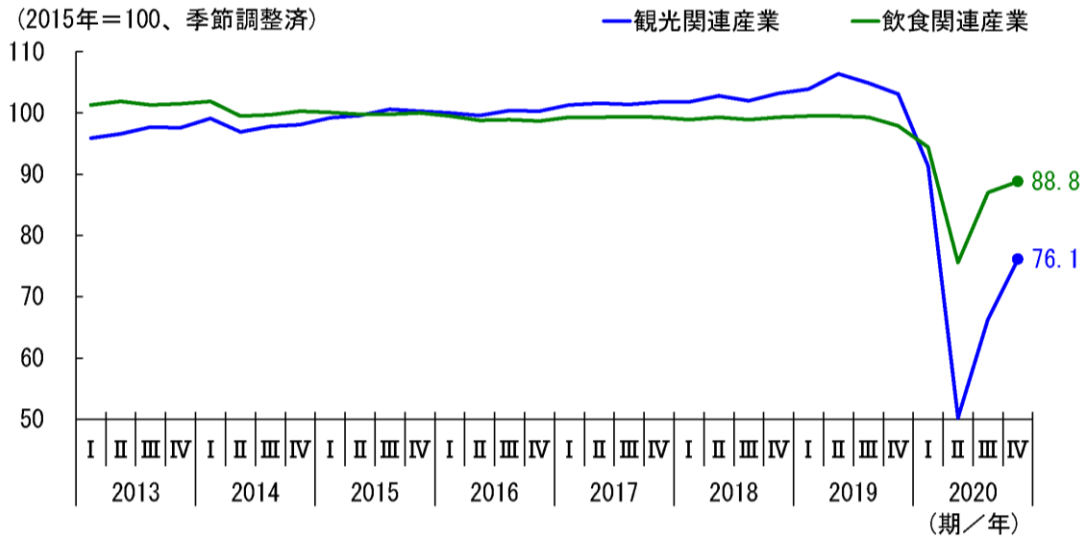


(注) 統合指数については、鉱工業生産指数と第3次産業活動指数を、試算した両者のウェイトを用いて加重平均し算出した試算値。

(資料) 経済産業省「鉱工業指数」、「第3次産業活動指数」より作成。

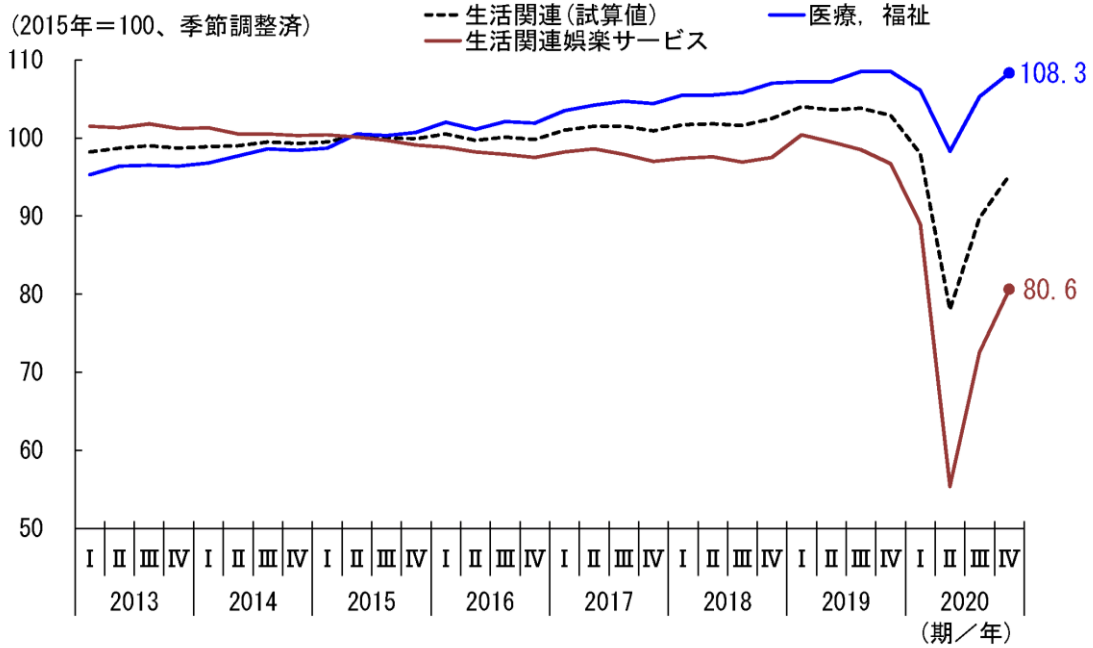
(10) 観光関連産業活動指数、飲食関連産業活動指数の動向

- ・ 2020年10-12月期の観光関連産業活動指数は、76.1(前期比14.8%)と2期連続の上昇。
- ・ 飲食関連産業活動指数は、88.8(前期比2.1%)と2期連続の上昇。



(注)観光関連産業活動指数には、鉄道、バス、タクシー、飛行機、船舶等の旅客運送業、道路施設提供業(高速道路)、旅館、ホテル等の宿泊業、旅行業、遊園地・テーマパークが含まれる。  
 飲食関連産業活動指数には、デパート等の各種商品小売業(飲食料品部門)、飲食料品小売業、食堂、レストランやファーストフード等の飲食店、飲食サービス業が含まれる参考値。  
 (資料)経済産業省「第3次産業活動指数」より作成。

(11) 業種別にみた生活関連型サービス活動の動向



(資料)経済産業省「第3次産業活動指数」より作成。

### 鉱工業指数等の公表予定

鉱工業生産・出荷・在庫指数速報	3年	3月分	4月30日公表予定
		4月分	5月31日公表予定
製造工業生産予測調査	3年	4月調査	4月30日公表予定
		5月調査	5月31日公表予定
商業動態統計速報	3年	3月分	4月28日公表予定
		4月分	5月31日公表予定
経済産業省生産動態統計速報	3年	3月分	4月30日公表予定
		4月分	5月31日公表予定
第3次産業活動指数	3年	2月分	4月20日公表予定
		3月分	5月18日公表予定

経済産業省調査統計グループが公表する統計調査の結果及び分析結果は、経済産業省ホームページの「統計」に掲載されていますので、以下のアドレスを検索することによりご覧いただけます。<http://www.meti.go.jp/statistics/index.html>

## 協会の動き

### ○月例研究会の開催予定（正会員のみ）

	日時			場所
令和3年 2月分	4月 1日（木）	中止	商工会館6F	
令和3年 3月分	5月	休会	〃	
4月分	6月 1日（火）	12：00～13：10	〃	

### ○経済統計セミナーの開催予定

一般財団法人産業人材研修センターと共催、一般財団法人経済産業調査会の後援で、定期開催しております経済統計セミナーにつきましては、コロナウィルス感染防止の観点から、開催をとりやめております。

次回につきましては詳細決定次第、お知らせいたします。

## 刊行物案内

### 一般社団法人経済産業統計協会刊行物（近刊・新刊情報）

#### 2019年 企業活動基本調査報告書（令和2年12月18日発行）

- ・第1巻 総合統計表 定価29,700円(本体 27,000円+税10%)
- ・第2巻 事業多角化等統計表 定価17,050円(本体 15,500円+税10%)
- ・第3巻 子会社等統計表 定価21,670円(本体 19,700円+税10%)

#### 2020 我が国の工業（令和2年10月30日発行）

定価 4,730円(本体 4,300円+税10%)

#### 平成27年基準 鉱工業指数年報 平成31年・令和元年

（令和2年9月30日発行）

定価 7,700円(本体 7,000円+税10%)

#### 2019年 経済産業省生産動態統計年報（令和2年9月8日発行）

- ・繊維・生活用品統計編 定価9,570円(本体 8,700円+税10%)
- ・紙・印刷・プラスチック製品・ゴム製品統計編 定価8,690円(本体 7,900円+税10%)
- ・資源・窯業・建材統計編 定価7,040円(本体 6,400円+税10%)
- ・鉄鋼・非鉄金属・金属製品統計編 定価9,900円(本体 9,000円+税10%)

#### 【今後の発行予定】

指数の作成と利用（第8版）

価 格 未 定

2019年経済構造実態調査報告書

二次集計結果【乙調査編】17分冊

価 格 未 定

正会員・賛助会員は、特別割引(1割引)で承ります。  
刊行物のお買い求めは一般社団法人経済産業統計協会へ

TEL 03(3561)2974 FAX 03(3561)5212

E-mail : kojima@etisa.or.jp

<http://www.etisa.or.jp>